

2. 事業の概要と成果	
(1) 上位目標	村レベルにおける不発弾事故被害者等に対する応急処置等の能力及び救急搬送体制の強化、ならびに回避教育の質の向上を通して、不発弾事故による被害を最小限にする。
(2) 事業内容	<p><u>(イ) 応急処置に関する冊子とパンフレット、ポスターの作成</u></p> <p>不発弾事故に特有の外傷処置や蘇生法の手技を中心とした、村落保健ボランティア及びヘルスセンター看護師向けの冊子2種類を作成した。このうち村落保健ボランティア向け冊子については、第1期に作成した冊子の改訂版として、外傷の種類や処置の内容を増やし、イラストを多用しわかりやすい説明も加えた。またヘルスセンター看護師向け冊子については、各外傷別の処置方法やその根拠を詳細に説明し、より高度な手技を加え、内容を充実させた。これら2種類の冊子を、8月以降に実施予定の応急処置研修に備え、合計400部印刷した。</p> <p><u>(ロ) プークー(Phoukout)郡・カム(Kham)郡の村落保健ボランティア能力強化研修及び救急キットの配付</u></p> <p>村落保健ボランティア能力強化研修に先立ち、同研修で講師を務める郡病院職員に対し、「研修指導者養成研修(Training of Trainers: ToT)」を開催した。研修は6月26日～29日及び7月3日～4日の全6日間の日程で、前半4日間はプークー郡とカム郡の郡病院から参加した医師や看護師ら各4名(計8名)を対象に、基本的な応急処置の各手技や教授法に関する演習を多く取り入れ実施した。</p> <p>2郡での村落保健ボランティア能力強化研修は8月以降に実施する予定で、郡病院職員や県関係者と協議・調整を行った。また、同研修で配付予定の村落保健ボランティア向け救急キット324セットは、首都ビエンチャンの医療薬品店に発注し全数をすでに受領した。</p> <p>また、第1期事業で同内容の研修を実施したペック(Pek)郡とパーサイ(Phaxai)郡では、村落巡回チームが不発弾被害の多い村を訪問し、村落保健ボランティアの研修後の活動状況調査や救急キットの補充を行うとともに、緊急時の村ぐるみの協力体制づくりや応急処置への理解を深められるよう、村人を対象に勉強会を実施した。2012年3月～6月の間に、不発弾被害の多い4郡66村のうち2郡30村を巡回した。村への訪問時には、今期新たに作成した本事業の内容を紹介するラオス語版パンフレットを配布し、事業の広報にも努めている。</p> <p><u>(ハ) パーサイ郡・ペック郡・プークー郡・カム郡のヘルスセンター看護師能力強化研修及び資機材供与</u></p> <p>上述したToTの後半2日間は、第1期に研修を受講したペック郡とパーサイ郡の医師や看護師ら各3名(計6名)も参加した。受講者は、ヘルスセンター看護師能力強化研修に備えて、出血時体液補充療法や創部感染症、血圧測定の方法等、より専門的な内容について、講義やグループワーク、演習を通して学びを深めた。研修後の受講者アンケート結果では、研修満足度は85%であり、受講者にとって有意義な内容のToTであったことが確認できた。</p>

	<p>また、対象 4 郡の 25 のヘルスセンターに配付予定の救急医療機器 25 セットについては調達を完了した。</p> <p><u>(二) UX0 Lao 回避教育チームに回避教育用教材と資機材の支援</u> シェンクワン県で回避教育活動を行っている UX0-Lao へ供与予定の資機材内容詳細の最終確認や、新たなデザインの回避教育用ポスター作成のための協議・調整を現在までに 5 度行い、効果的なデザインや、回避教育に必要なノートパソコン、及びマイクやスピーカーの機種や人形劇に利用する人形の材料等を具体的に UX0 Lao と取り決めた。</p>
<p>(3) 達成された効果</p>	<p>本事業の第 2 期終了時に達成されるべき成果</p> <p><u>(イ) 県内 4 郡の村落保健ボランティアの能力強化</u> 及び <u>(ロ) 県内 4 郡のヘルスセンター看護師の能力強化</u></p> <p>村落保健ボランティア及びヘルスセンター看護師能力強化研修において研修講師を務める 4 郡 14 名の郡病院職員が ToT を修了し、不発弾事故に特有の外傷に対する応急処置や蘇生法について、研修を実施するための知識や技術を身に付けることができた。受講者を対象に実施した事前・事後テストでは、正答率が平均 54%から 87%へと大幅に上昇した。事業後半では、彼らが研修講師となり村落保健ボランティア及びヘルスセンター看護師対象の研修を実施する。</p> <p>また、第 1 期に研修を実施したペック郡とパーサイ郡では、当会の研修を受講した村落保健ボランティアが、配付した救急キットを活用して村人の外傷の手当を行っていることを確認した。</p> <p><u>(ハ) 地雷・不発弾の回避教育活動</u> 回避教育活動のための資機材供与やポスターの改訂については、カウンターパートである UX0-Lao と協議・調整中である。</p>
<p>(4) 今後の見通し</p>	<p>事業全体としてほぼ予定どおりに進捗しており、今後も計画に沿って事業を進めていく。</p> <p><u>(イ) 応急処置に関する冊子とパンフレット、ポスターの作成</u> 作成した村落保健ボランティア及びヘルスセンター看護師向けの冊子 2 種類は、8 月以降に実施する研修の後に、順次配布していく予定である。また応急処置の要点を簡潔に図解した村人向けパンフレット 2,000 部と啓発用ポスター 100 部及び、第 1 期事業で作成した、村落保健ボランティアと村人向けのポスターの改訂版を作成・配布していく。</p> <p><u>(ロ) プークー(Phoukout) 郡・カム(Kham) 郡の村落保健ボランティア能力強化研修及び救急キットの配付、及び</u> <u>(ハ) パーサイ郡・ペック郡・プークー郡・カム郡のヘルスセンター看護師能力強化研修及び資機材供与</u></p> <p>村落保健ボランティア及びヘルスセンター看護師能力強化研修は、8 月から順次、プークー郡 4 研修グループとカム郡 11 研修グループに分けて行い、さらにペック郡とパーサイ郡のヘルスセンター看護師能力強化研修を併せて開催していく。また村人を対象に実施する勉強会は、事業後半で残る 3 郡 36 村を巡回する予定である。さらに、救急キットとヘル</p>

	<p>センターへ供与予定の資機材は、研修後、順次配付していく。</p> <p>(二) UX0 Lao 回避教育チームに回避教育用教材と資機材の支援 資機材の調達・供与を行い、その後 9 月よりポスターを作成・配布する予定である。</p>
--	--